別記様式第三

実　名　登　録　申　請　書

収　入 印　紙

年　　月　　日

文化庁長官　　殿

1　著作物の題号（フリガナ）

2　登録の原因及びその発生年月日

3　登録の目的

4　著作者

住所（居所）

氏名（フリガナ）（名称）

5　前登録の年月日及び登録番号

6　申請者

住所（居所）

氏名（フリガナ）（名称）　　㊞

代理人

住所（居所）

氏名（フリガナ）（名称）　　㊞

7　添付資料の目録

〔備考〕

1　用紙は、日本工業規格Ａ列４番（横 21.0cm、縦 29.7cm）の大きさとし、２葉以上であるときは左とじとし、各葉のつづり目に割印する。

2　余白は、少なくとも用紙の左右及び上下におのおの 2cm をとる。

3　文字は、明瞭にかつ容易に消すことができないように書く。

4　「著作物の題号」は、題号がないときは「なし」、題号が不明であるときは「不明」と記載する。

5　「著作物の題号」には、かたかなでふりがなをつける。

6　「前登録の年月日及び登録番号」の欄には、登録の申請に係る著作物に関する登録がされているときは、その登録の年月日及び登録番号を記載するものとし、不明であるときは「不明」と、登録がされていないときは「なし」と記載する。

7　「申請者」の欄の住所の次になるべく電話の番号を記載する。

8　「氏名（名称）」は、法人にあつては、名称とその代表者の氏名とを記載し、代表者の印を押す。

9　「氏名（名称）」には、かたかなでふりがなをつける。

10　代理人によるときは本人の印は不要とし、代理人によらないときは「代理人」は記載するには及ばない。

10 の２　「申請者」の欄の印は、本人の署名（法人にあつては、代表者の署名）をもつて代えることができる。また、代理人によるときは、代理人の印は、代理人の署名（法人にあつては、代表者の署名）をもつて代えることができる。

11　「収入印紙」は、登録免許税の額に相当する金額の収入印紙を申請書にはり付け、その金額を余白に記載する。

12　外国語の固有名詞は、ローマ字を用いて記載する。

13　訂正をしたときは、訂正部分に印を押し、右の余白に訂正字数を記載する。